

2026年度 図書館企画

教職員より

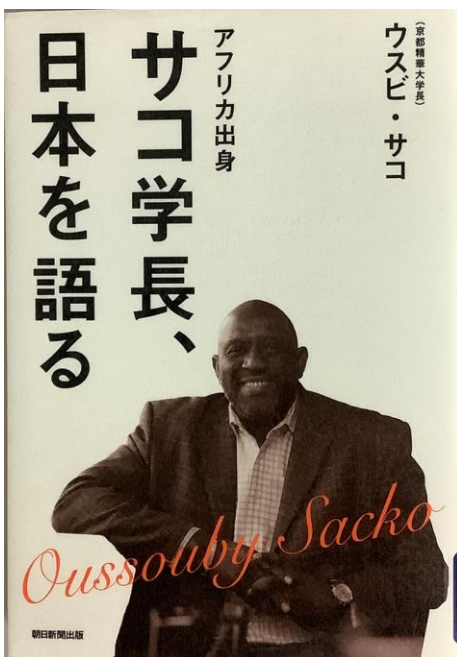


学生に贈る おすすめ本

展示期間 2026.10.5(月) - 11.27(金)

1階 企画コーナーにて

2026
RECOMMEND



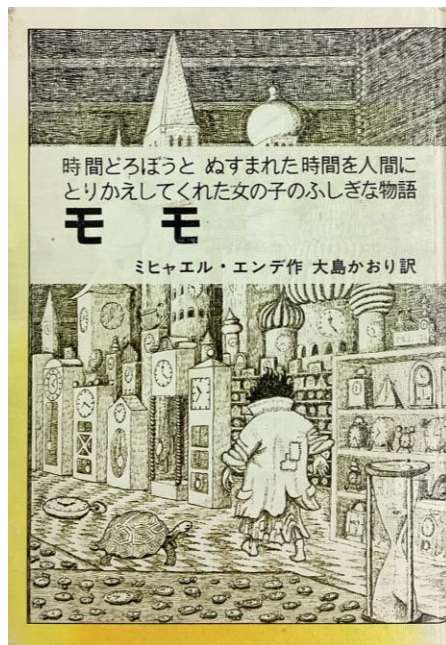
『アフリカ出身 サコ学長、
日本を語る』
ウスビ・サコ著

青木 善治先生の

おすすめ本

私たちが「当たり前」だと思っている日本の社会や教育も、異なる文化的背景から見ると、まったく違った姿が見えてきます。マリ共和国出身の著者の経験やまなざしを通して、日本社会や教育、そして「自由に生きること」について、自分自身の価値観を問い直してみたい一冊です。

2026
RECOMMEND



『モモ』

ミヒャエル・エンデ作 ;
大島かおり訳著

青木 善治先生の

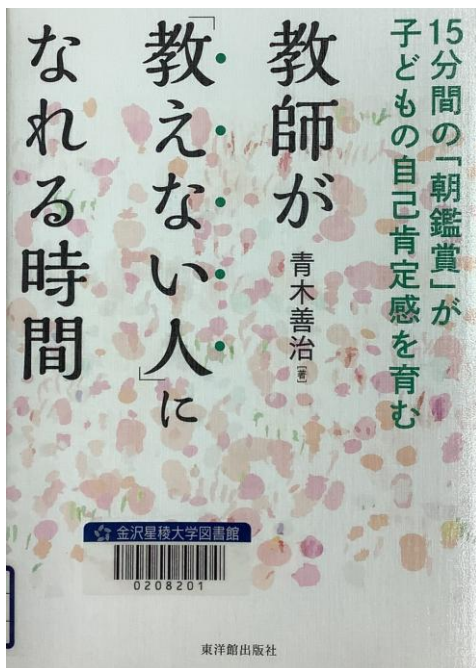
おすすめ本

「時間がない」「忙しい」と
感じることはありませんか。
効率や速さが求められる時代だから
こそ、立ち止まって「時間とは何だ
ろう」「豊かに生きるとはどういう
ことだろう」と
考えさせてくれる物語です。
子どものころとは違う、大人に
なった今だからこそ出合っ
てほしい一冊です。

2026
RECOMMEND

青木 善治先生の

おすすめ本



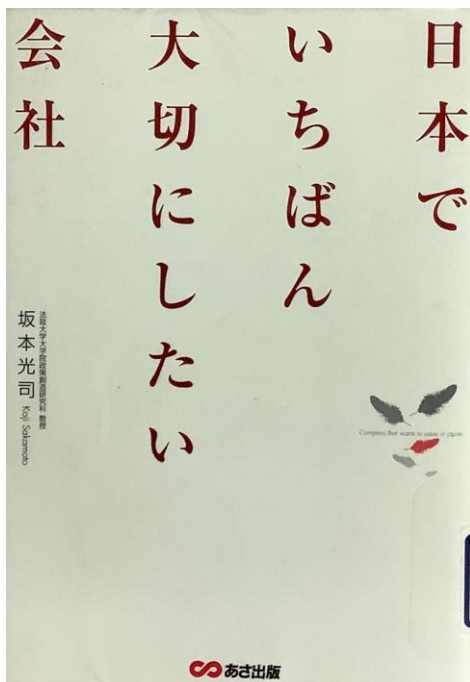
『教師が「教えない人」になれる時間』
青木 善治著

「教える」とは、答えを伝えることだけなのでしょうか。
子どもの声に耳を傾け、待ち、問いかけ、ともに考えることで見えてくる学びがあります。
教師を目指す人はもちろん、人と関わる仕事を目指すすべての学生に、「教えること」「聴くこと」「学ぶこと」について考えてほしい一冊です。

2026
RECOMMEND

青木 善治先生の

おすすめ本



『日本でいちばん
大切にしたい会社』
坂本 光司著

会社は何のためにあるのでしょうか。利益や成長だけではなく、そこで働く人やその家族、取引先、地域の人々を大切にする企業の姿が紹介されています。「働くとはどういうことか」「誰のために仕事をするのか」。これから社会へ出ていく皆さんに、自分なりの働く意味を考えてほしい一冊です。

2026
RECOMMEND

青木 善治先生の

おすすめ本



『13歳からのアート思考』
末永 幸歩著

私たちはつい「正解」を探そうとして
しまいます。

しかし、正解のない問いに向き合い、
自分なりの見方や考え方を育てることも
大切です。

アートを入り口に、自分で問いを見つけ、
自分なりの答えをつくっていくことの
面白さを感じてほしい一冊です。

美術が得意かどうかにかかわらず、
ぜひ手に取ってみてください。

2026
RECOMMEND

朝田 郁先生の

おすすめ本



泣いてしまいそうなときは、
この本を思いだそう。

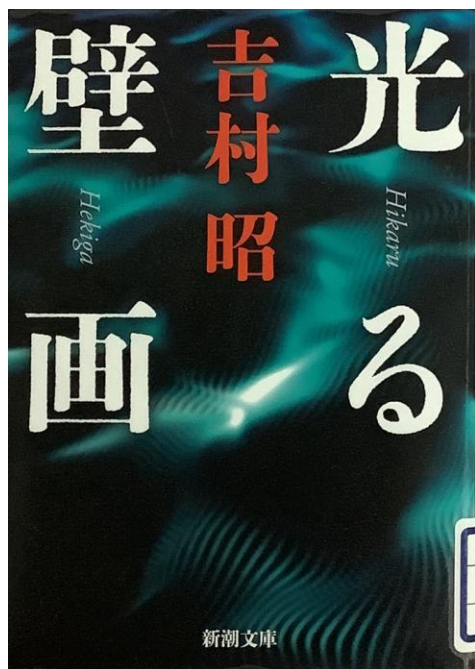
『ぼくは川のように話す』

ジョーダン・スコット文；
シドニー・スミス絵；原田勝訳

2026
RECOMMEND

梅澤 朋一先生の

おすすめ本



『光る壁画』
吉村 昭著

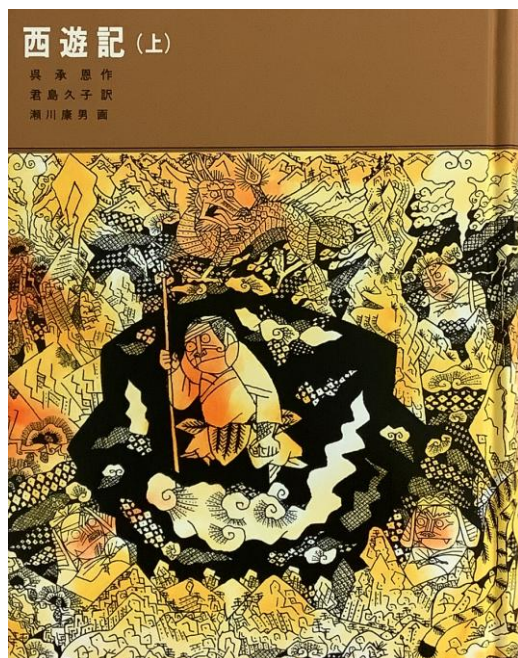
「胃カメラ（内視鏡）」の
開発物語。学生時代に大学の
恩師から薦められて、一気に
読みました。

その後、まさか自分が内視鏡
の開発に関わることになるう
とは。。。

2026
RECOMMEND

金岡 克文先生の

おすすめ本



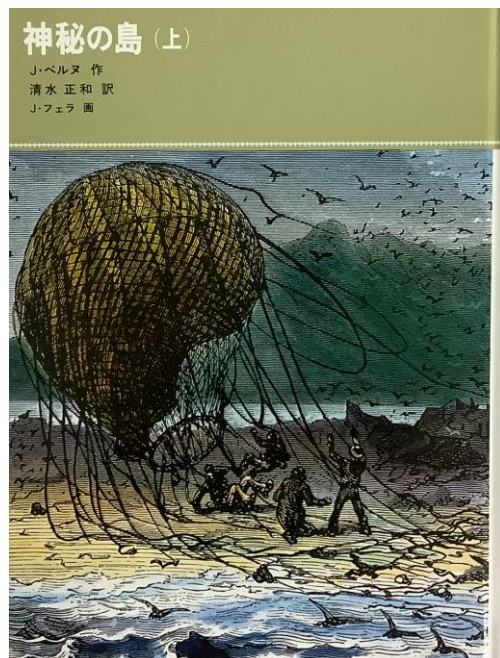
『西遊記』
伝 吳承恩著

中国四大奇書のひとつを
楽しんでほしい。
これに憧れて学生時代に
シルクロードを旅し、
火焰山などにいきました。

2026
RECOMMEND

金岡 克文先生の

おすすめ本



ジュール ヴェルヌの
冒険小説の集大成。

『神秘の島』
ジュール ヴェルヌ 著

2026
RECOMMEND



『十二国記シリーズ』 小野 不由美著

金岡 克文先生の

おすすめ本

中国風の異世界を舞台にしたファンタジー小説シリーズでNHKでアニメ化もされています。登場するキャラクターや世界観に考えさせられるところも多いと思うので、ぜひ沼にハマってください。

2026
RECOMMEND

木村 正信先生の

おすすめ本



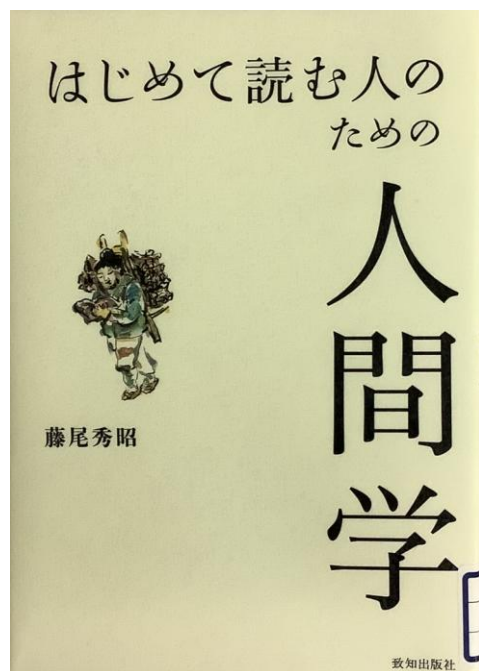
『人類滅亡小説』
山田 宗樹著

人類滅亡までのカウントダウン
を描いた小説。

大ドンデン返しという

ほどではないが、結末の描き方
に感心させられた。

2026
RECOMMEND



『はじめて読む人の
ための人間学』
藤尾 秀昭著

小松崎 保さんの

おすすめ本

あなたは、神仏が助けてあげたい！幸せにしてあげたい！
ということをしていますか？
そんな人物ですか？
という本です。
ページ数が少ないので、本の
初心者におすすめします。
が、メモを取り始めると
えらいことになります。（笑）

2026
RECOMMEND



『ひかりの魔女』
山本 甲士著

小松崎 保さんの

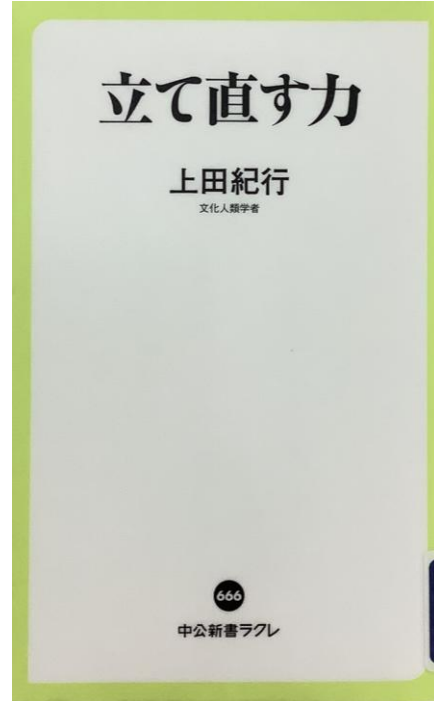
おすすめ本

小説です。
こんな人になりたい！
って誰もが思うハズです。
あなたは優しいウソをついた
ことがありますか？
たくさんの学生が、この本に
出会えますように！

2026
RECOMMEND

小山 裕之さんの

おすすめ本



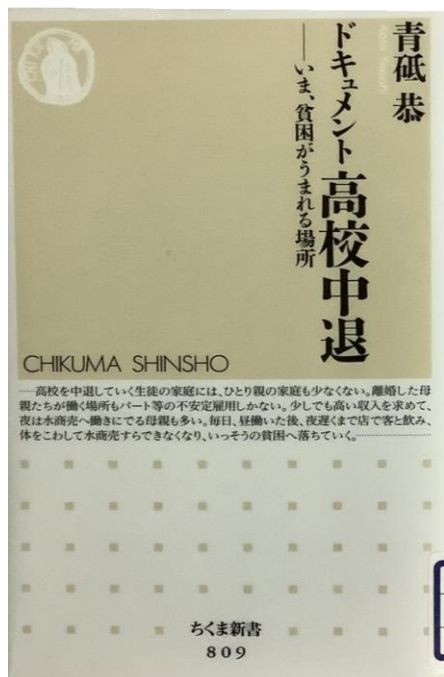
『立て直す力』
上田 紀行著

「自分には価値がない」
「何をしたいのかわからない」
と悩んでいる人におすすめします。
読み始めると「宗教をすすめる
もの」と勘違いするかもしれませんが、
私たちには、人を救う力や
立て直す力が内蔵していることを
気づくことができます。

2026
RECOMMEND

柴山 哲郎さんの

おすすめ本



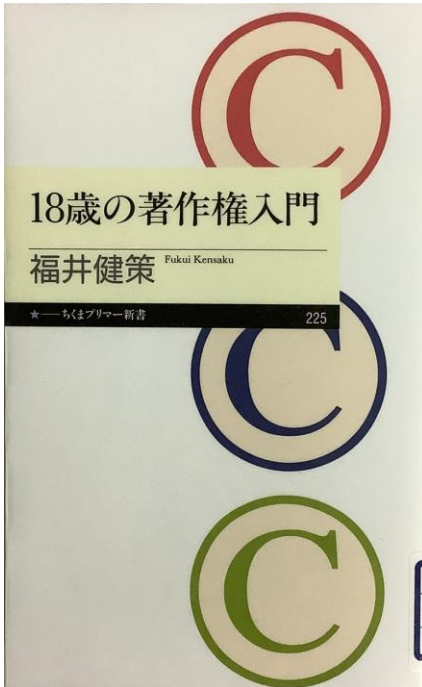
『ドキュメント
高校中退』
青砥 恭著

高校中退者が直面している
現実を、インタビューを
通じて初めて世間に示した
新書です。
公務員や教職を目指す人は
必読です。

2026
RECOMMEND

柴山 哲郎さんの

おすすめ本



YoutubeやTiktok、ブログや、SNSなどで発信者になりたい人、必読。

18歳となっていますが、教職員を含め全年齢にお勧めです。

『18歳の著作権入門』
吉村 昭著

2026
RECOMMEND

柴山 哲郎さんの

おすすめ本



『幽霊人命救助隊』
高野 和明著

「未来が定まっていない以上、
すべての絶望は勘違いである。」
(作中より)

自殺した4人の幽霊が、笑いと
涙の中、自殺の危機に陥っている
人たちをあの手この手で救って
いきます。

2026
RECOMMEND



『冒険の書』
孫 泰蔵著

島倉 晴信先生の

おすすめ本

「学ぶ」とは何か、「学校」とは何か、そして「遊ぶ」とは何か。古今の学者・思想家の言葉を楽しみ、じっくり味わいながら、私たちの「当たり前」を学びほぐす。

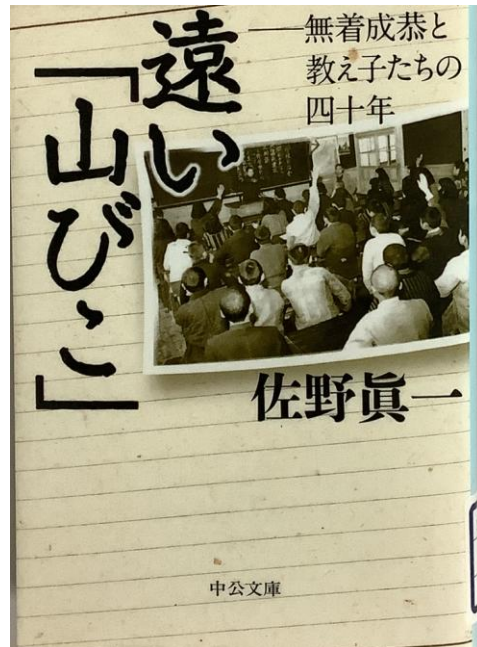
AI時代に人間にしかできない価値判断や創造とは何か。

これからの教育や生き方を考えるヒントに満ちた一冊です。

2026
RECOMMEND

島田 一志先生の

おすすめ本



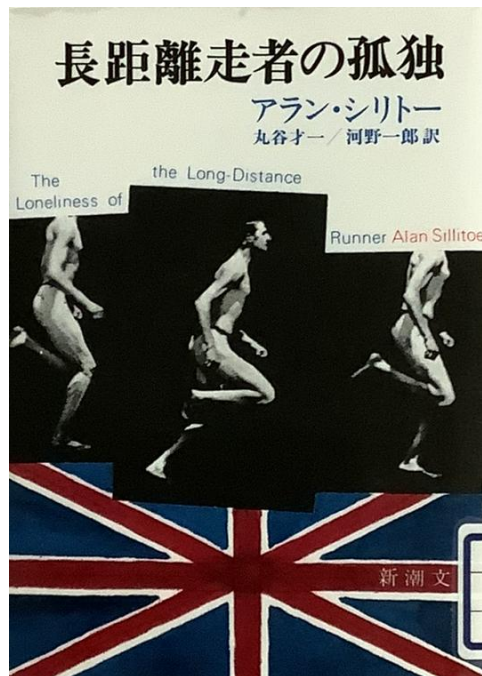
『遠い「山びこ」』
佐野 真一著

教員を目指す学生は必読の書。
戦後教育の金字塔として名高い
「綴り方教室」だが、
果たしてそれは生徒の40年後を
幸福にするものであったのか？
教育の無力さ、教員が落ちる
陷穽を思いしらされる一冊。

2026
RECOMMEND

島田 一志先生の

おすすめ本



教員を目指す学生は必読の書。
教育の偽善性，教育者の自己
満足のいやらしさを思いしら
される一冊。

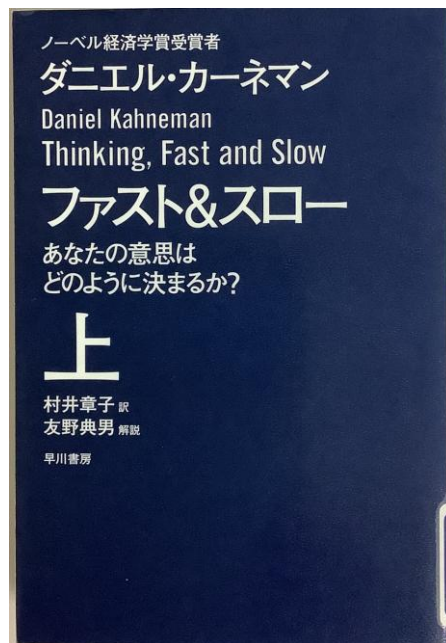
『長距離走者の孤独』

シリトー著；
丸谷才一，河野一郎訳

2026
RECOMMEND

島田 一志先生の

おすすめ本



『ファスト&スロー』
ダニエル・カーネマン著 ;
村井章子訳

「ていねいな実験デザインやデータ解析によって事象を深く考える」ということを教えられる一冊.

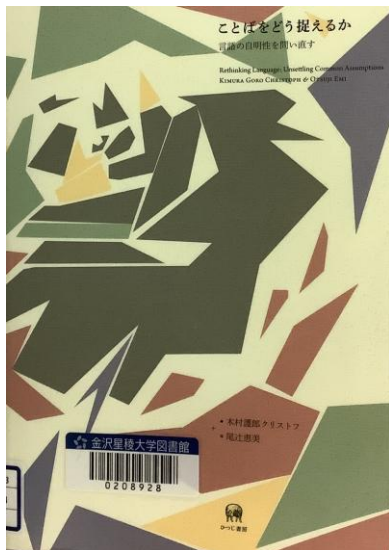
あるメジャーリーグ球団がアナリストの必読書としているという噂を以前に聞いたことがある.

ついでだが阿佐田哲也著「Aクラス麻雀」は1989年の発行だが「ツキの量」という考え方にいわゆる「平均への回帰」に近い概念が含まれている点が興味深い.

2026
RECOMMEND

田中 富士美先生の

おすすめ本



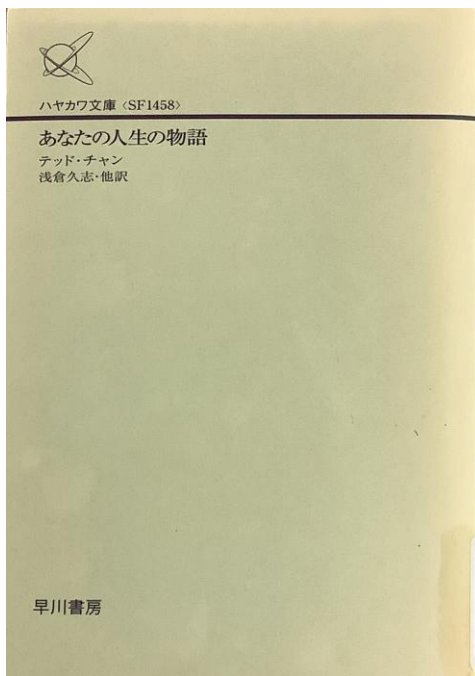
『ことばを
どう捉えるか』
木村護郎クリストフ,
尾辻恵美著

私たちは、「日本語」や
「英語」が、境界の定まった
一つの言語として存在すると、
疑うことなく受け止めがちです。
しかし本書は、その捉え方自体
が自明ではないことを示します。
「〇〇語」という区分や一人
ひとりが使う多様なことばを
手がかりに、言語とは何かを
自分の経験に引きつけて考えて
みたい一冊です。

2026
RECOMMEND

田中 富士美先生の

おすすめ本



『あなたの 人生の物語』

テッド・チャン著; 浅倉久志他訳

異星人の言語を学ぶことで、
時間や人生の見え方が変わって
いく表題作をはじめ、言語、
科学、信仰、美などをめぐる
8編を収めたSF短編集です。
私たちの思考や選択は何によっ
て形づくられるのか。物語を
楽しみながら、ことばと認識、
自由意志、他者理解について
考えさせられます。

2026
RECOMMEND

中原 聖乃先生の

おすすめ本



『ロボット—RUR』

カレル・チャペック著
阿部賢一訳

先日の世界人型ロボット運動会
をニュースで見て思い出した
100年前に書かれた戯曲。
AIロボットにサイバー攻撃され
る世界が怖くなったら、迷わず
この本を。

2026
RECOMMEND

中原 聖乃先生の

おすすめ本



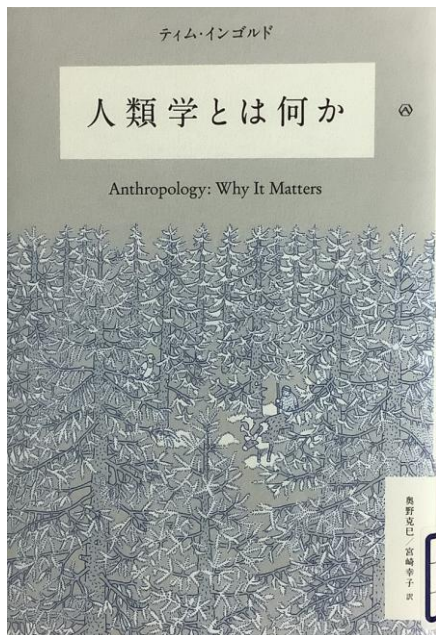
『ミーナ行進』
小川 洋子著

喘息持ちの病弱な少女が
コビトカバに乗って通学
します。

私も喘息持ちだったけど、
コビトカバで通学はできず、
転校しました。

いいなあミーナ

2026
RECOMMEND



『人類学とは何か』

ティム・インゴルド著
奥野克巳，宮崎幸子訳

中原 聖乃先生の

おすすめ本

人類学は現地の人と「ともに」
行うもの。つい「研究対象」と
言ってしまう自分を戒める。
すべての人に居場所がある世界
を目指す、インゴルドの温かく
深く鋭いまなざしに触れられる
1冊。

2026
RECOMMEND

中村 明先生の

おすすめ本



震災以降も歴史のある馬文化を守ってきた福島県相馬地方の人々の努力と、それを見守る筆者の思いが伝わってきます。

『野馬追で会いましょう』

星野 博美著

2026
RECOMMEND



『銀河の片隅で
科学夜話』
全 卓樹著

中村 朱美先生の

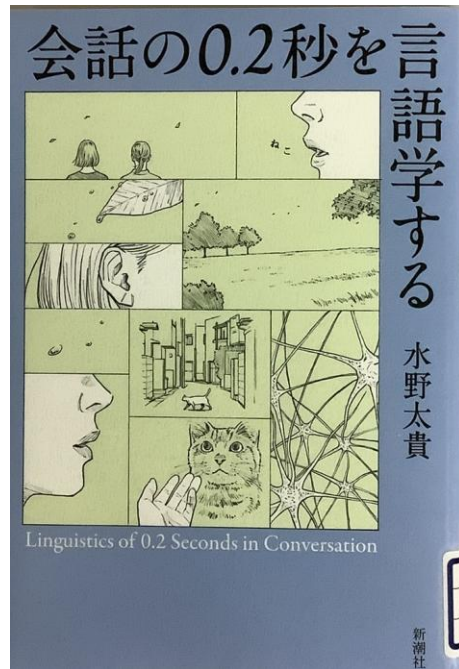
おすすめ本

物理学者が語る，すばらしく
不思議で美しいこの世界の
小さな驚異，
とっておきのお話が22話，
第1夜から第22夜まで，
気になったページをぜひ開いて
みてください。

2026
RECOMMEND

中村 朱美先生の

おすすめ本



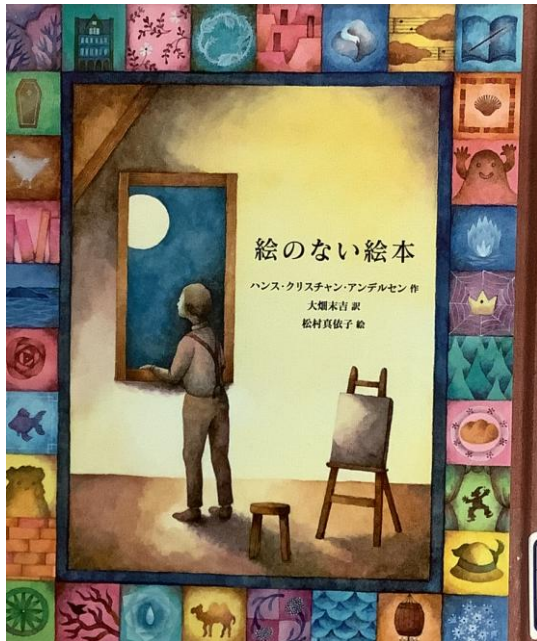
人間の会話のメカニズムを覗いてみてください。あなたのコミュニケーション力を高めるヒントが見つかるかもしれません。

『会話の0.2秒を
言語学する』
水野 太貴著

2026
RECOMMEND

中村 朱美先生の

おすすめ本



アンデルセンの『絵のない
絵本』の世界を美しい愛蔵版
で楽しんでください。
きっと、あなたの想像力の
翼が広がります。

『絵のない絵本』

ハンス・クリスチャン・アンデルセン作 ；
大畑末吉訳 ； 松村真依子絵

2026
RECOMMEND

本康 宏史先生のおすすめ本

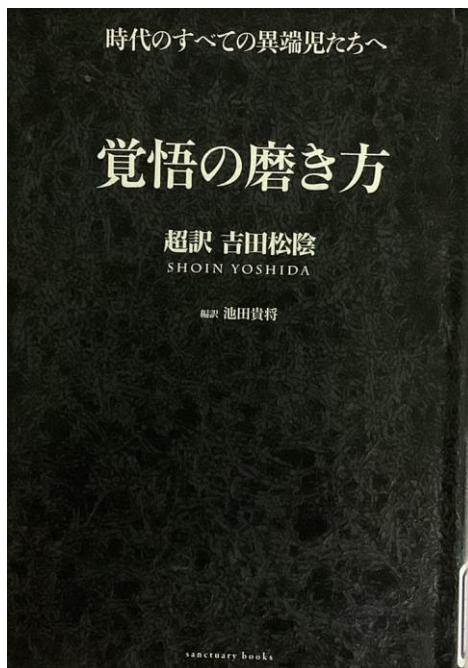


『空の城』
松本 清張著

梅澤先生のご推薦に関連して、ドキュメントのような経済小説を紹介します。

『光る壁画』のモデルは、医療機械オリンパスの前身「高千穂製作所」のようですが、戦前戦後を通じて同社に投資し支援したのが安宅産業です。同社は金沢出身の安宅弥吉が創設し、「10大商社」の一角をなした巨大総合商社でした。本書はこの安宅産業が、国際的な石油事業の失敗を契機に崩壊する過程を描いています。ベンチャー企業への投資、国政的な石油流通の問題など、現代に通じる課題も読み取れるのではないかと思います。

2026
RECOMMEND



『覚悟の磨き方
超訳 吉田松陰』
池田 貴将著

柳田 英之さんの

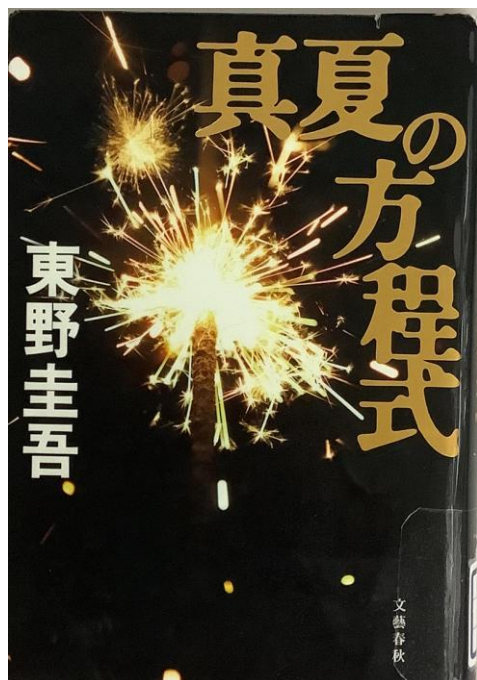
あきらめないでください。
どうかあきらめないで
ください。
あなたならできます。

おすすめ本

2026
RECOMMEND

柳田 英之さんの

おすすめ本



R.I.P. 東野 圭吾

『真夏の方程式』
東野 圭吾著